



「明るく・強く・美しく」
あんろえめ
(校長室より)

群馬県立西邑楽高等学校

平成30年1月～2月

梅咲いて庭中に青鯨が来ている 金子兜太

○1月4日(木)・5日(金) 3年追い込み! センタートレーニング

年末にクリスマスなどの恒例行事が続く中、西邑楽高校の3年生は、大学入試センター試験本番を睨み、12月23日から28日まで「直前ゼミ」に参加し、最後の追い込みに入りました。現役は前の日まで学力が伸びると言われていますが、頑固に、一途に、ただひたすらに勉強に没頭する姿を見れば、さもありません(もったいもである)と思うわけです。

年が明け、1月4日・5日の2日間、大学入試センター試験を想定した「センタートレーニング」が行われました。先生方も、遅くまで熱心に指導していました。本番へ向けて、インフルエンザ対策も講じました。

○1月13日(土)・14日(日) 123名が センター試験にチャレンジ

平成30年度大学入試センター試験が、全国一斉に行われました。前日の12日(金)には第二体育館で激励会が開催されました。校長は「ピグマリオン効果」(言葉が自らの行動や考えを縛るということ)を引き合いに出し、言葉による暗示「できるぞ!」について話しました。

センター試験当日は、近年稀にみる穏やかな日和でした。会場の東洋大板倉キャンパスには3年の学年団を中心に、朝早くから多くの先生方が応援に駆けつけてくれました。センター試験は、この3年間で身につけた学力を計るための試験でもあります。大きな山をひとつ越えたところで、各人が進路実現へ向けて、自分との最後の戦いが始まりました。

○1月19日(金) 1・2年生全員受験 第3回英語検定試験

「高校生活3年間で、君が頑張ったことは何か。」こう問われた時に、すぐに答えられますか。自信を持って答えられるだけの高校生活を送っていますか。一生懸命に打ち込むことのできる何かがあれば、自分の高校生活の姿・形がはっきりと見えてきます。胸を張って私の高校時代を語ることができます。ただ徒に時を過ごしていても何も残りません。その意味で、資格取得は本人の頑張った証であり、一生の宝となります。英検・漢検等の検定試験についても、早いうちから目標の級を掲げ、意欲的に挑戦していくことが高校時代には必要ではないかと思えます。

○1月19日(金) 生徒4名が参加 学校保健委員会が開かれる

13時30分から本校中会議室で、学校保健委員会が開かれました。目的は、生徒・職員の心身の健康保持増進に寄与することにあります。委員は、学校医、学校薬剤師、PTA会長、校長、教頭、事務長、学年主任、保健主事、保健係職員、養護教諭。他に、生徒保健委員の代表が今年度の保健委員会活動の報告をするために参加しました。学校歯科医の久保田先生からは「本校生徒の口腔内の実情及び改善に向けて」という題でお話をいただきました。本校生の口腔内の実情は芳しくないようです。高校生についても普段から口腔衛生に注意し、成人した後も、口腔機能(食べる喜び、話す楽しみ、摂食・嚥下機能)の維持向上を図っていくことが大事であることが解りました。嚥下機能の検査を紹介していただきました。「30秒間で唾を7～8回飲み込むことができるか」学校薬剤師の川島先生には、冬季教室の二酸化炭素濃度検査結果についてお話をいただき、換気が非常に大事であることを再確認しました。

○1月29日(月) 第2回学校評議員会 ～生徒が学校生活と語る～

第2回学校評議員会が開催され、前半は生徒会の代表(3名)が評議員の方(5名)に学校生活について語りました。その後、評議員からの質問に、ひとつひとつ丁寧に答えていました。後半は、平成29年度学校評価について、各担当から報告がありました。最後に、本校教育活動や地域連携についての提言をいただき、有意義な評議員会となりました。

○1月29日(月)～31日(水) スポーツ科 スキー・スノーボード実習

今年度から2泊3日の日程で、尾瀬岩鞍スキー場において1・2年生合同のスキー・スノーボード実習が行われました。実習期間は、記録的な寒波が少し和らぎ、絶好のスキー・スノーボード日和となりました。バスから降りてきた時のみんなの顔が、雪焼けで赤くなっていました。

○2月10日(土) 芸術科 音楽コース卒業演奏会

大泉文化むら大ホールで第16回卒業記念演奏会が開催されました。3年生にとっては、高校生活最後を飾るステージでした。1・2年生にとっては、先輩の姿を通して、現在の自分を見つめる貴重な機会となりました。プログラムは、第1部が弦楽合奏・合唱、第2部が3年生代表演奏、第3部が和楽器演奏の、3部構成で行われました。

寒い日が続いているので、今年は桜の花が咲くのだろうか心配しています。立春が過ぎても、なかなかコートが脱げません。桜が咲く頃には、今度は、暑い暑いと嘆くのでしょうか。人間という者は、私を含め、本当に勝手な生き物です。